

留ろ 六ツ食

明治三十年八月廿一日

内閣書記官

内閣總理大臣



内閣書記官長



濟

其臺灣總督府民政局屬及其臺中縣屬召集
免除ノ件

別紙ノ通詔總督ヨリ具狀ニ付認可セラル然ル
ヘシ

指令案

民政局屬汝備陸軍輜重兵上等兵瀬

六十九

谷房之助召集免除一件認可

三十二年九月廿一日

臺中縣屬滋備陸軍步兵一等軍曹富野才治 以下同文

陸軍省へ通牒

民内 九六 號 六

臺灣省立神田三陸海軍士官學校
平民 陸軍省へ通牒 以上共六

氏以局属

瀬北房之助

太田江子氏等九月廿日民政局長
に後中 陸軍省へ通牒 以上共六
に若子 陸軍省へ通牒 以上共六
軍服後 陸軍省へ通牒 以上共六
信也

昭和二年八月十七日

上五陸軍省へ通牒 以上共六

内閣総務大臣秘書長 松方正義殿

甲六〇

臺灣總督府民政局

勘 定 書

右延壽縣大田庄跡在七月廿八日

延壽縣大田庄跡在七月廿八日

延壽縣大田庄跡在七月廿八日

延壽縣大田庄跡在七月廿八日

延壽縣大田庄跡在七月廿八日

延壽縣大田庄跡在七月廿八日

中 延 壽 縣 大 田 庄 跡 在 七 月 廿 八 日

勤務演習簡閱契呼石集
免除之義付具申

延壽縣海部郡赤河内村大字

赤松村五拾四番屋敷

後備陸軍歩兵一等軍曹

富野才治

右者本縣属在職之者ニテ餘人ヲ以テ代

ニ力ラサル職務ニ從事致居ル者ニ有テ其

間勤務演習及簡閱契呼石集免除

相成ニ様致度陸軍服役条例外百六十

四条ニ依リ此処及具申也

明治三十年八月六日

甲 六

延壽縣知事村上義雄



内閣總理大臣伯爵松方正義殿

多甲申二日三編

後備陸軍步兵一等軍曹古時
中縣屬富堅次法勤務演習
乃簡閱點呼免除，仲名海總
曆ヨリ稟申有之候条可然決取
計相成後不致及進達候也
明治三十年八月二十八日

拓殖務大臣子爵高島勲之助



内閣總理大臣伯爵松方正義殿

甲六十一

拓殖務省